

お知らせ

- 初めて参加された方を歓迎致します。主に在って良きまじわりができますようにお祈り致します。
- 登録された方は『新しい家族』として教会で行っている基本的な案内コースに参加するようにお勧め致します。
- 教会の会堂建築のためにお祈りとご協力をお願い致します。
- 3/31(日)は復活主日礼拝として捧げます。主の復活の希望と喜びが皆様の上に豊かにありますようにお祈り致します。復活の礼拝は11:00に合同で行いますので覚えて下さい。
- 春季復興聖会が4/10(水)-12(金)間あります。(PM7:00-PM9:00)
講師は김대원목사(主ビジョン教会)です。皆様の積極的な祈りと御協力をお願い致します。
- 4/21(日)16:00時『教会創立16周年記念礼拝』が行われます。お祈りをお願い致します。
- 3月の誕生日: 李善香(3/2) 朴永佶(3/20)

来週の奉仕担当

	日本語 礼拝	韓国語 礼拝
祈 禱	閔丙勳 勸士	池眩玉 執事
聖書奉読	本橋敬子 妹	朴永佶 牧師
献 金	閔丙勳 勸士	金門妹 執事

今週の暗唱聖句

야고보서5:13

너희 중에 고난 당하는 자가 있느냐 그는 기도할 것이요 즐거워하는 자가 있느냐 그는 찬송할지니라

야코브5:13

あなたがたの中で苦しんでいる人は、祈りなさい。喜んでいる人は、賛美の歌をうたいなさい。

先週の報告

先週の出席		男	女	計
	主日学校礼拝	2	2	4
	日本語礼拝	1	2	3
	韓国語礼拝	4	11	15

香ばしい捧げ物

十一献金	
感謝献金	朴永佶 閔丙勳
主日献金	朴永佶 孫容玉 李承建 金鎮光 池眩玉 閔丙勳 趙娜實 金智焮 金智媛 李善香 崔明順 全敬姫 李大浩 無名(1)
建築献金	閔丙勳

礼拝及び集まり案内

	時 間		時 間
日本語 礼拝	午前 10:00	教会 学校	午前 11:30
韓国語 礼拝	午前 11:30	小グループ	午後 13:00
金曜 祈禱会	午後 19:00	韓国語 教室	毎週土曜日 10:00 - 13:00
早天 礼拝	月-土 05:30	水曜 礼拝	午後 19:00

教会案内図



第2024-12

2024年 3月 24日

2024年度標語聖句

그리스도의 몸을 온전히 이루는 교회

キリストの体をなす教会



日本福音教会連合

日本弟子達の教会

担任牧師: 朴永佶

332-0017 埼玉県川口市栄町3-2-20 401号(川口駅前ビル)

電話: 048-251-7011 携帯: 090-4458-5917

E-mail: loveycsh1915@hanmail.net

café: <http://cafe.daum.net/n.d.church>

homepage: <http://jdc.church/>

主日礼拝

日本語礼拝 午前 10:00
韓国語礼拝 午後 11:30

司会：朴永侑 牧師

賛美引導		弟子賛美団
※礼拝賛美	12	— 同
※聖詩交読	12.詩編32編	— 同
※信仰告白	使徒信条	— 同
賛美	135	— 同
祈 禱	日本語礼拝 韓国語礼拝	車在淑 師母 崔明順 勸士
奉獻賛美	71	— 同
奉獻祈禱		司 会 者
聖書朗読	ルカ19:28-40 누가19:28-40	本橋敬子 妹 朴永侑 牧師
説 教	日本語礼拝 韓国語礼拝	朴永侑 牧師

平和の王として来られたイエス様 평화의 왕으로 오신 예수님

賛美	138	— 同
※閉会頌	27	— 同
※祝 禱		司 会 者
広 告		司 会 者

(※) 印は起立して下さい

今週の御言葉

平和の王として来られたイエス様

ルカ19:28-40

28. イエスはこのように話してから、先に立って進み、エルサレムに上って行かれた。

29. そして、「オリーブ畑」と呼ばれる山のふもとにあるベトファゲとベタニアに近づいたとき、二人の弟子を使いに出そうとして、

30. 言われた。「向こうの村へ行きなさい。そこに入ると、まだだれも乗ったことのない子ろばのつないであるのが見つかる。それをほどいて、引いて来なさい。

31. もし、だれかが、『なぜほどくのか』と尋ねたら、『主がお入り用なのです』と言いなさい。」

32. 使いに出された者たちが出かけて行くと、言われたとおりであった。

33. ろばの子をほどいていると、その持ち主たちが、「なぜ、子ろばをほどくのか」と言った。

34. 二人は、「主がお入り用なのです」と言った。

35. そして、子ろばをイエスのところに引いて来て、その上に自分の服をかけ、イエスをお乗せした。

36. イエスが進んで行かれると、人々は自分の服を道に敷いた。

37. イエスがオリーブ山の下り坂にさしかかれたとき、弟子の群れはこぞって、自分の見たあらゆる奇跡のことで喜び、声高らかに神を賛美し始めた。

38. 「主の名によって来られる方、王に、／祝福があるように。天には平和、／いと高きところには栄光。」

39. すると、ファリサイ派のある人々が、群衆の中からイエスに向かって、「先生、お弟子たちを叱ってください」と言った。

40. イエスはお答えになった。「言っておくが、もしこの人たちが黙れば、石が叫びだす。」

금주의 성경말씀

평화의 왕으로 오신 예수님

누가복음19:28-40

28. 예수께서 이 말씀을 하시고 예루살렘을 향하여 앞서서 가시더라

29. 감람원이라 불리는 산쪽에 있는 벳바게와 베다니에 가까이 가셨을 때에 제자 중 둘을 보내시며

30. 이르시되 너희는 맞은편 마을로 가라 그리로 들어가면 아직 아무도 타 보지 않은 나귀 새끼가 매여 있는 것을 보리니 풀어 끌고 오라

31. 만일 누가 너희에게 어찌하여 푸느냐 묻거든 말하기를 주가 쓰시겠다 하라 하시매

32. 보내심을 받은 자들이 가서 그 말씀하신 대로 만난지라

33. 나귀 새끼를 풀 때에 그 임자들이 이르되 어찌하여 나귀 새끼를 푸느냐

34. 대답하되 주께서 쓰시겠다 하고

35. 그것을 예수께로 끌고 와서 자기들의 겹옷을 나귀 새끼 위에 걸쳐 놓고 예수를 태우니

36. 가실 때에 그들이 자기의 겹옷을 길에 퍼더라

37. 이미 감람 산 내리막길에 가까이 오시매 제자의 온 무리가 자기들이 본 바 모든 능한 일로 인하여 기뻐하며 큰 소리로 하나님을 찬양하여

38. 이르되 찬송하리로다 주의 이름으로 오시는 왕이여 하늘에는 평화요 가장 높은 곳에는 영광이로다 하니

39. 무리 중 어떤 바리새인들이 말하되 선생이여 당신의 제자들을 책망하소서 하거늘

40. 대답하여 이르시되 내가 너희에게 말하노니 만일 이 사람들이 침묵하면 돌들이 소리 지르리라 하시니라